

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : ジェルフラックス
 製品コード : HD-F25
 整理番号 : SG14010
 会社 : サンハヤト株式会社
 住所 : 東京都豊島区南大塚3丁目40番1号
 担当部門 : 本社 営業部
 電話番号 : 03-3984-7791
 FAX : 03-3971-0535
 用途 : フラックス
 作成日 : 2014年09月01日
 改訂日 : 2015年12月25日 REV. 2.00

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 急性毒性(吸入) 区分4
 眼損傷性/眼刺激性 区分2A
 標的臓器/全身毒性(単回暴露) 区分2(中枢神経系)
 水生環境急性有害性 区分2
 水生環境慢性有害性 区分2
 ※上記以外の項目は「分類対象外」、「区分外」、「分類できない」。

ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告
 危険有害性情報 : 吸入すると有害
 強い眼刺激
 臓器(中枢神経系)の障害のおそれ
 水生生物に毒性
 長期的影響により水生生物に毒性
 注意書き : すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないで下さい。
 保護手袋および保護眼鏡、保護面を着用して下さい。
 屋外または換気の良い場所でのみ使用して下さい。
 蒸気を吸入しないで下さい。
 この製品を使用する時に、飲食またな喫煙をしないで下さい。
 取扱い後は良く手を洗って下さい。
 環境への放出を避けて下さい。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

化学名	ロジン	ジエフリンガリコール モノフェリエテル	アルコール系溶剤	増粘剤	活性剤
含有量(wt%)	40~50	30~40	20~30	1~10	<1
官報公示整理番号	—	2-422	—	—	—
CAS No.	—	112-34-5	—	—	—
EINECS	—	203-961-6	—	—	—
PRTR法	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当

4. 応急措置

- 目に入った場合 : 直ちに清浄な水で最低15分以上洗浄する。コンタクトレンズを使用している場合は固着していない限り、取り除いて洗浄する。洗浄後、医師の手当を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染衣服は直ちに脱ぎ、多量の流水で触れた部分を十分に洗い流す。必要に応じ医師の手当を受ける。
- 吸引した場合 : 直ちに空気の新鮮な場所に移し安静に努め、速やかに医師の手当を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに水で口の中をよく洗浄させる。無理に吐かせず、速やかに医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末、二酸化炭素、乾燥砂、泡等
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 特有の危険有害性 : 火災によって刺激性又は毒性のガスが発生する恐れがある。
- 特有の消火方法 : 初期消火には、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消火器などを用いて空気を遮断することが有効である。周辺火災の場合には速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場所は、容器及び周辺に散水し冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 :
作業の際は保護具を着用し、漏洩した液が眼や皮膚に付着したり、蒸気を吸入したりしないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。付近の着火源を取り除く。関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 環境に対する注意事項 : 漏出液を下水や側溝等に流してはならない。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 :
少量漏出の場合は、乾燥砂、土、おがくず、ウエスなどに吸収させて、密閉できる空容器に回収する。大量漏出の場合は、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 火気、衝撃火花などによる着火源を生じないように注意する。吸入を防ぎ、眼、皮膚との接触を避ける。必要に応じて保護具を着用し、換気の良い場所で風上から作業する。密閉された装置、機械、または局所排気装置を使用する。
- 保管 : 容器を密閉し、換気の良い冷暗所に施錠して保管する。
- 安全な容器包装材料 : 国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 未設定
- 許容濃度 : 日本産業衛生学会 未設定
ACGIH TLV 5mg/m³ (活性剤の情報を記載)
- 設備対策 : 室内での取扱いの場合は発生源の密閉化または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くには安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けその位置を明確に表示する。
- 保護具 : 呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋等を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

外 観 等 : 淡黄色ジェル状
臭 い : なし
p H : 情報なし
融 点 : 情報なし
沸 点 : 205.5°C
引 火 点 : 93°C
爆 発 限 界 : 情報なし
蒸 気 圧 : 情報なし
蒸 気 密 度 : 情報なし
比 重 : 0.98 (20°C)
溶 解 度 : 水; 不溶
n-オクタノール/水分配係数 : 情報なし
自然発火温度 : 223°C
分 解 温 度 : 情報なし

10. 安定性及び反応性

安 定 性 : 通常状態では安定である。
反 応 性 : 加熱すると爆発性混合気体を生じることがある。
避 け る べ き 条 件 : 高温
混 触 危 険 物 質 : 強酸化剤、強アルカリ
危 険 有 害 な 分 解 生 成 物 : 一酸化炭素等

11. 有害性情報

急 性 毒 性 : 経口ラット LD₅₀ 情報なし (ロジンの情報を記載)
経口ラット LD₅₀ 5,660mg/kg (ジ・エチレングリコールモノフェニルエーテルの情報を記載)
経口ラット LD₅₀ 1,230mg/kg (アルコール系溶剤の情報を記載)
経口ラット LD₅₀ 情報なし (増粘剤の情報を記載)
経口ラット LD₅₀ >11,000mg/kg (活性剤の情報を記載)
皮 膚 刺 激 性 : 情報なし
刺 激 性 (眼) : ウサギで中等度の刺激性の報告がある。
(ジ・エチレングリコールモノフェニルエーテルの情報を記載)
感 作 性 : 情報なし
生 殖 細 胞 変 異 原 性 : 情報なし
発 が ん 性 : 情報なし
生 殖 毒 性 : 情報なし
特 定 標 的 毒 性 / 全 身 毒 性 : 中枢神経系の障害の報告がある。
(単回暴露) (ジ・エチレングリコールモノフェニルエーテルの情報を記載)
特 定 標 的 毒 性 / 全 身 毒 性 : 情報なし
(反復暴露)
呼 吸 性 呼 吸 器 有 害 性 : 情報なし

12. 環境影響情報

生 態 毒 性 : 甲殻類 (オミジンコ) LC₅₀/48h 4.5mg/L
残 留 性 ・ 分 解 性 : 情報なし
生 態 蓄 積 性 : 情報なし
土 壌 中 の 移 動 性 : 情報なし
オゾン層への有害性 : 情報なし

13. 廃棄上の注意

内容物や容器を指定廃棄物処理業者に産業廃棄物として委託する。

14. 輸送上の注意

- 国連分類 : 非該当
- 国連番号 : 非該当
- 陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等の定めるところに従うこと。
- 海上輸送 : 船舶安全法の定めるところに従うこと。
- 航空輸送 : 航空法の定めるところに従うこと。

15. 適用法令

- 消防法 : 3t 以上の場合、指定可燃物 (可燃性固体類)
- P R T R 法 : 非該当
- 労働安全衛生法 : 非該当
- 有機溶剤中毒予防規則 : 非該当
- 船舶安全法 : 非該当
- 航空法 : 非該当
- 港則法 : 非該当
- 輸出貿易管理令 : 対象外

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

改訂履歴

改訂日	理由	備考
2015.12.25	JIS Z7253 に準じた改訂	